

鹿児島純心女子短期大学研究紀要の半世紀

櫻井 真*, 西 眞知子**, 森 理恵**, 児玉 沙耶香**

History of Bulletin of Kagoshima Junshin Junior College for a half-century

Makoto Sakurai*, Machiko Nishi**, Rie Mori** and Sayaka Kodama**

鹿児島純心女子短期大学研究紀要は1963年に刊行が始まり、2020年に通巻50号を迎える。この機会に研究紀要の歴史を整理記録して掲載論文のデータベースを作成した。研究紀要は和文誌名が1970年刊行の通巻3号、欧文誌名が1980年刊行の通巻10号から現在のものへと変更された。これまでに掲載された論文は研究論文536本、報告・資料21本の計557本であった。論文の専門分野を日本十進分類法により分類すると、教育に関するものが最多で、続いて哲学、自然科学の医学が多かった。この他にも多様な専門分野の論文が掲載されていた。

Key Words: [研究紀要] [短期大学] [50年] [データベース] [専門分野]

(Received September 24, 2019)

鹿児島純心女子短期大学研究紀要は1963年（昭和38年）7月に刊行が始まり、2020年（令和2年）1月に通巻第50号を刊行する予定である。刊行開始から約半世紀を経過するにあたり、同研究紀要のこれまでの歴史を整理して記載するとともに、掲載論文をデータベース化して記録することで総括した。また、作成したデータベースを活用して掲載論文本数や専門分野を調査したので報告する。

1. 歴史

鹿児島純心女子短期大学は1960年（昭和35年）4月に創設され、2019年（令和元年）で創立59周年を迎える。本学の研究紀要は1963年から刊行が始まり2020年1月に通巻第50号を刊行する予定である。

(1) 創設時の刊行形態

1950年（昭和25年）に長崎で創設された姉妹校である純心女子短期大学では、1952年（昭和27年）から「純心女子短期大学紀要」という名称で研究紀要が刊行されてきた。鹿児島純心女子短期大学創設当初には、鹿児島と長崎の姉妹校で研究教育機関を同一とする方針であった。そこで、長崎の「純心女子短期大学紀要」第4集（1961年2月刊行）¹⁾に引き続いて、本学の研

* 鹿児島純心女子短期大学生生活学科食物栄養専攻（〒890-8525 鹿児島市唐湊4丁目22番1号）

** 鹿児島純心女子短期大学図書館

究紀要通巻第1号が「純心女子短期大学紀要」第5集として1963年(昭和38年)7月、第2号が第6集として1967年(昭和42年)12月に刊行された。その後、長崎の純心女子短期大学とは別に研究紀要を刊行する方針へと変更された。

通巻1,2号となる「純心女子短期大学紀要」第5集、第6集の表紙には「紀要」とのみ表記され(図1)、奥付の誌名欄には「純心女子短期大学『紀要』」と記載されている。



図1 純心女子短期大学紀要第4集(通巻第1号)の表紙

(2) 誌名の変更

1970年刊行の通巻3号から研究紀要の誌名は「鹿児島純心女子短期大学研究紀要」と変更された。誌名変更に関しては通巻3号の巻頭に前述の経緯を含め以下の記事が掲載されている(原文のまま掲載)²⁾。

誌名変更について

本学は昭和35年4月創立され、以来純心女子短期大学紀要第5集を昭和38年7月に刊行、同じく紀要第6集を昭和42年12月に刊行して今日に至った。

これは、本学が長崎に在る純心女子短期大学の姉妹校として設立された沿革に鑑み、本学の研究発表機関は長崎の純心女子短期大学と一本でゆくのがよからうと云う学園当局の考えにもとづいたためである。従って、既に第4集まで刊行されていた純心女子短期大学紀要にひきつづき、第5集及第6集を鹿児島純心女子短期大学に於て刊行したのである。

しかし、その後長崎の純心女子短期大学は鹿児島純心女子短期大学とは全く別個に紀要の刊行をつづける方針であることが明らかになったので、本学に於ては、ここに既に刊行されたものを含めて「鹿児島純心女子短期大学研究紀要 Memories of Kagoshima Junshin Junior College」として今後つづけて行くこととなった。

従って、既刊の紀要第5集及び第6集は通巻1号及び2号となり、本号は通巻3号「鹿児島純心女子短期大学研究紀要第1集」となる。

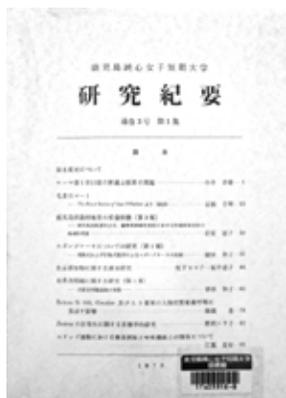


図2 通巻第3号の表紙



図3 通巻第9号の表紙



図4 通巻第10号の裏表紙

通巻第3号の表紙には「鹿児島純心女子短期大学 研究紀要」と誌名が記され、合わせて通巻3号 第1集と記載されている。現在の研究紀要表紙の基本的装丁が整っている（図2）。奥付にも「鹿児島純心女子短期大学研究紀要」第1集と記載されている。

その後、巻号の表記については1979年（昭和54年）刊行の研究紀要第9号から（図3）、欧文誌名については1980年（昭和55年）刊行の研究紀要第10号から（図4）変更された。第10号の巻末にはこれらに関する記事が掲載されている（一部を省略して原文のまま掲載）³⁾。

誌名・号数等の表示の変更について

1. （第5集、第6集の誌名に関して、省略）
2. （第5集、第6集の誌名に関して、省略）
3. 本紀要の号数は、従来、通巻○号第○集と表示されてきたが、1979年にこれを改め「鹿児島純心女子短期大学研究紀要第○号」と号数の表示を簡略にすることにした。よって、1979年3月発行の紀要は「鹿児島純心女子短期大学研究紀要第9号」と表示した。
4. 本紀要は、これまで、後表紙の欧文誌名を「Memories of Kagoshima Junshin Junior College」と表示してきたが、本号から「Bulletin of Kagoshima Junshin Junior College」とその表示を変更する。従って、本号は「鹿児島純心女子短期大学研究紀要第10号・1980 Bulletin of Kagoshima Junshin Junior College, No.10 1980」となる。（なお、誌名変更については通巻第3号第1集に記してある。）

(3) 刊行年と時期

研究紀要の刊行年は、純心女子短期大学紀要第5集（通巻1号）：1963年、第6集（通巻2号）：1967年、鹿児島純心女子短期大学研究紀要通巻3号第1集：1970年、同通巻4号第2集：1972年であったが、通巻5号第3集：1973年以降は毎年刊行され現在に至っている。ただし、1988年だけは刊行されず翌1989年に第18・19合併号が刊行された。

研究紀要の刊行時期は、純心女子短期大学紀要第5集（通巻1号）：1963年7月、同第6集（通巻2号）：1967年12月、鹿児島純心女子短期大学研究紀要通巻第3号第1集：1970年6月、同4号第2集～同8号第6集：1972年～1976年が毎年12月、同9号：1979年3月と変遷を重ねてきた。しかし、1980年発刊の10号から毎年1月末に刊行として現在も継承されている。

(4) 原稿の種類

原稿は各専門分野の学術論文の形式に従って投稿されているが、1975年（昭和50年）刊行の通巻7号第5集に限っては、通常の論文とは別形式の短報が11本掲載されている。これは、表題、著者名、研究の概要や途中経過が2～9行で記載されたものである。後述するデータベース作成、論文本数の整理に際しては内容が簡潔なためこれら短報11本は除外した。

2012年（平成24年）刊行の第42号からは、原稿の種類が研究論文と報告・資料に分類され投稿規定に明記された。以下、投稿規定より引用する（原文のまま掲載）⁴⁾。

投稿原稿は次の2種類に分けて募集する。

- (1) 研究論文 (Article)。独創的、かつ学術的内容で価値が認められるもの。
- (2) 報告・資料 (Report)。学術研究を目的として実験、調査、統計などのデータをまとめたもの。または事例報告、実践報告など。

投稿時に(1)、(2)の種類を申請する。ただし、投稿原稿の内容から判断して変更する場合がある。

2012年以降、毎年2～3本の報告・資料が掲載されている。

2. 研究紀要データベースの作成と活用

半世紀にわたって研究紀要に掲載された論文を整理、分類、分析する目的でデータベース(研究紀要データベース)を作成した。研究紀要データベースは簡便に操作するためにパーソナルコンピュータ用のアプリケーションソフト、Microsoft社のエクセル(Microsoft® Excel 2016 for Mac)で作成した。論文に整理番号を付し掲載巻号、刊行年月、著者、タイトル、分類名(日本十進分類法による)、分類番号の各項目を一覧表形式で入力した(付表:掲載論文一覧を参照。これには分類名と分類番号は省略)。データはエクセルの検索機能やオートフィルター機能などにより論文数や専門分野などの分析を行った。

3. 研究紀要データベースの分析結果

(1) 掲載論文本数

これまで刊行された研究紀要(通巻1号～49号)に掲載された論文数は557本であった(通巻7号の短報11本を除く)。このうち研究論文は536本、2012年以降に掲載された報告・資料は21本であった。1号あたりの研究論文と報告・資料を合わせた掲載本数は平均11.4本で、報告・資料は2012年以降毎号2～3本が掲載されていた。1963年に刊行された通巻第1号の掲載論文は3本であったが、その後は増減を繰り返しつつ徐々に増加、第22号からは20本の大台に乗り第26号は23本と最高であった。2000年代に入って7～10数本を推移しており近年では2018年が22本と多かった。このように、毎号一定数の論文が投稿、掲載されてきたがこれは教員の努力と協力の賜物である。

(2) 専門分野

研究紀要掲載論文の専門分野と本数について日本十進分類法(Nippon Decimal Classification, NDC)に基づいて分類整理した(表1)。掲載論文には多様な専門分野が認められた。最も多かったのが3類社会科学で、その中でも教育に関するものが143本(25.7%)と多くを占めた。その内容は種々の授業研究や教育指導、教育制度、学生相談、心身の成長などに関するものであった。続いて1類哲学が86本(15.4%)であったが、特に西洋哲学(39本)とキリスト教(29本)に関するものが多数でミッションスクールである本学の特徴を反映していた。これに続き4類自然科学の医学に関するものが81本(14.5%)と多かったが、大部分が食物栄養や養護に関連

する内容であった。この他に、3類社会科学（教育を除く）40本（7.2%）、4類自然科学（医学を除く）31本（5.6%）、5類技術の家政学・生活科学41本（7.4%）、8類言語40本（7.2%）、9類文学38本（6.8%）などが認められた。

本学は開学時に家政科が開設されたが、その後、様々な学科、専攻、コースが開設され教養教育も充実して今日に至る。多様性を備えた教育の発展が研究紀要の専門分野にも反映されていると考えられた。

表1 掲載論文の図書分類法（日本十進分類法）による分類

日本十進分類法（NDC）			本数	割合（%）
0	総記	総記/図書館・図書館情報学/図書・書誌学/ジャーナリズム・新聞	14	2.5
1	哲学	哲学/哲学各論/西洋哲学/心理学/倫理学・道徳/宗教/キリスト教	86	15.4
2	歴史	日本史/地理・地誌・紀行	10	1.8
3	社会科学	社会科学/経済/社会/風俗習慣・民俗学・民族学	40	7.2
		教育*	143	25.7
4	自然科学	自然科学/物理学/化学/地球科学/生物科学・一般生物学/植物学/動物学	31	5.6
		医学**	81	14.5
5	技術	建設工学・土木工学/製造工業	14	2.5
		家政学・生活科学***	41	7.4
6	産業	産業/農業/畜産業/水産業	7	1.3
7	芸術	芸術・美術/絵画/音楽/スポーツ・体育	12	2.2
8	言語	言語/日本語/中国語/英語/英米文学/フランス語/その他の諸言語	40	7.2
9	文学	文学/日本文学/英米文学/フランス文学	38	6.8
合計			557	

社会科学の教育*、自然科学の医学**、技術の家政学・生活科学***は本数が多いため別項目に分類

4. 総括 —これまでの役割と今後の展望—

鹿児島純心女子短期大学研究紀要には、50年以上にわたって多くの教員が執筆した様々な分野の論文が掲載されており、本学教員が教育研究成果を公表する場として重要な役割を果たしてきた。現在の高等教育機関、特に短期大学においては社会に貢献する実践力を備えた人材の養成が要望されている。短期大学が刊行する研究紀要は教職員がこのために必要な教育研究業績を公表する身近な専門誌として重要性はますます増していると考えられる。

鹿児島純心女子短期大学研究紀要が教育研究活動の成果を公表する媒体として今後も積極的に活用され、刊行されていくことを期待する。

5. 付記, 引用文献

- 1) 長崎純心女子短期大学が刊行する「純心女子短期大学紀要」は通巻1号が1952年, 通巻2号が1955年, 通巻3号が1957年に刊行された。
- 2) 誌名変更について. 鹿児島純心女子短期大学研究紀要. 通巻3号第1集. 1970.
- 3) 誌名・号数等の表示の変更について. 鹿児島純心女子短期大学研究紀要. 10. 1980.
- 4) 投稿規定. 鹿児島純心女子短期大学研究紀要. 42. 2012.

付表 掲載論文一覧(1)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
1	第5集	1963.07	野沢 ユリ子	ガラガラモドキ属の解剖分類学的研究
2	第5集	1963.07	関 志比子	主婦の家庭生活における役割の意識について (第1報)
3	第5集	1963.07	津崎 幸子	トマス・アクィナスに於ける徳についての一考察：特に prudence について
4	第6集	1967.12	小平 卓保	パウロによるキリスト者の自由
5	第6集	1967.12	山田 雅子	トマス・アクィナスに於ける倫理観の一考察
6	第6集	1967.12	伊牟田 鈴子	被服の色彩嗜好に関する研究：女子大生の着用色の傾向及び性格との関係について
7	第6集	1967.12	若原 延子	鹿児島県農村地帯の栄養状態 (第2報)
8	第6集	1967.12	徳田 和子	卵白の調理科学的研究
9	第6集	1967.12	春田 和子	インスタント食品の利用状況と食生活への影響について (第1報)
10	第6集	1967.12	石橋 千暉	Philip Larkin の詩：The Less Deceived について
	通巻3号 第1集	1970.06		誌名変更について
11	通巻3号 第1集	1970.06	小平 卓保	ローマ書5章12節の釈義と原罪の問題
12	通巻3号 第1集	1970.06	石橋 千暉	毛皮のコート：The Finest Stories of Sean O'Faolain より (試訳)
13	通巻3号 第1集	1970.06	若原 延子	鹿児島県農村地帯の栄養状態 (第3報)：鹿児島県鹿屋市古江、薩摩郡東郷町本俣における栄養摂取状況の地域的考察
14	通巻3号 第1集	1970.06	徳田 和子	スポンジケーキについての研究 (第1報)：電動式および手動式攪拌によるスポンジケーキの比較
15	通巻3号 第1集	1970.06	松下 ヤス子/稲井 道子	食品添加物に関する調査研究
16	通巻3号 第1集	1970.06	春田 和子	消費者問題に関する研究 (第1報)：消費者問題認識の実態
17	通巻3号 第1集	1970.06	徳満 豊	Triton-X-100, Cocaine 及び2, 3薬剤の脳皮質組織呼吸に及ぼす影響
18	通巻3号 第1集	1970.06	野沢 ユリ子	Zosteraの胚発生に関する形態学的研究
19	通巻3号 第1集	1970.06	江籠 忠好	ステップ運動における酸素摂取と呼吸機能との関係について
20	通巻4号 第2集	1972.12	竹山 昭	「神のいつくしみ」の撰いとしての「救いの神秘」：教皇レオ一世における
21	通巻4号 第2集	1972.12	伊牟田 鈴子	被服教育の動向に関する研究 (第1報)：家庭内被服製作についての調査
22	通巻4号 第2集	1972.12	松下 ヤス子	アルコール摂取時の代謝変動に及ぼす食餌の影響
23	通巻4号 第2集	1972.12	Michiko Inai/Daiichi Kakimoto	Studies on the Surface Structure of the Marine Bacteria : Lysis of the Bacteria by Sodium Lauryl Sulfate (SLS)

付表 掲載論文一覧(2)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
24	通巻4号 第2集	1972.12	徳満 豊	γ -Aminobutyric Acid (GABA) の臓器酸素消費に対する影響
25	通巻4号 第2集	1972.12	Yuriko Nozawa	On the Sea-grass from Ishigaki Island
26	通巻4号 第2集	1972.12	若原 延子	鹿兒島県農村地帯の栄養状態 (第4報) : 身体状況と栄養摂取状態の関連
27	通巻4号 第2集	1972.12	徳田 和子	スポンジケーキについての研究 (第2報) : 季節別鶏卵の貯蔵期間によるスポンジケーキの比較
28	通巻4号 第2集	1972.12	春田 和子	食生活傾向に関する調査報告 (第1報) : 郷土料理を中心として
29	通巻4号 第2集	1972.12	江籠 忠好	運動クラブに所属する女子高校生のステップ運動における呼吸・循環機能について
30	通巻5号 第3集	1973.12	松下 ヤス子	アルコール摂取時の代謝変動に及ぼす食餌の影響 (第2報)
31	通巻5号 第3集	1973.12	Michiko Inai/Daiichi Kakimoto	Study on the Electrophoresis of Marine Bacteria
32	通巻5号 第3集	1973.12	伊牟田 鈴子	被服教育の動向に関する研究 (第2報) : 家庭内被服製作についての調査
33	通巻5号 第3集	1973.12	春田 和子	食生活傾向に関する調査報告 (第2報) : 採択頻度の高い郷土料理について
34	通巻5号 第3集	1973.12	竹田 千重乃	給食管理実習に於ける一考察 : 食材費について
35	通巻5号 第3集	1973.12	三島 盛武	国木田独歩小論 : 『竹の木戸』『二老人』の作品構成を中心に
36	通巻6号 第4集	1974.12	小平 卓保	ローマ書7章における“私”の理解
37	通巻6号 第4集	1974.12	辻田 アイ	鹿兒島県の主婦の生活時間構造について
38	通巻6号 第4集	1974.12	若原 延子	鹿兒島県農村地帯の栄養状態 (第5報) : 栄養摂取状況の地域的考察
39	通巻6号 第4集	1974.12	徳田 和子	食品添加物について
40	通巻6号 第4集	1974.12	Michiko Inai/Daiichi Kakimoto	Studies on Electrophoresis of Marine Bacterial Enzyme III : On Malate Dehydrogenase
41	通巻6号 第4集	1974.12	野沢 ユリ子	鹿兒島産キントキ属 (Carpopeltis) について
42	通巻6号 第4集	1974.12	徳満 豊	Galactose の大脳皮質酸素消費に対する影響
43	通巻6号 第4集	1974.12	丹下 信雄	経験について (その一)
44	通巻7号 第5集	1975.12	伊牟田 鈴子	被服教育の動向に関する研究 (第3報) : 家庭内被服製作についての調査
45	通巻7号 第5集	1975.12	伊牟田 鈴子	被服教育の動向に関する研究 (第4報) : 女子短大生の衣生活意識

付表 掲載論文一覧(3)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
46	通巻7号 第5集	1975.12	徳田 和子	卵白の調理科学的研究 (第2報) : メレンゲについて
47	通巻7号 第5集	1975.12	Michiko Inai/Daiichi Kakimoto	Study on Malate Dehydrogenases of Marine Bacteria
48	通巻7号 第5集	1975.12	松下 ヤス子	アルコール摂取時の代謝変動に及ぼす食餌の影響 (第3報)
	通巻7号 第5集	1975.12		短報 11本 (2~9行)
49	通巻8号 第6集	1976.12	小平 卓保	「舌の回らない人」(マコ VII32) の一考察
50	通巻8号 第6集	1976.12	福山 孝子	秘密の話 ピエール・ドリュ・ラ・ロッシュェル (試訳)
51	通巻8号 第6集	1976.12	岡 典代	Benevento Biblioteca Capitolare VI-34写本中の Prosa を付されたアレリヤ唱
52	通巻8号 第6集	1976.12	竹田 千重乃	でんぷん性食品の糊化について (1) : 離乳食の糊化度
53	通巻8号 第6集	1976.12	内村 悦子/竹田 千重乃	給食管理実習に於ける一考察 : 食材料の廃棄率について
54	通巻8号 第6集	1976.12	江籠 忠好	学校生活に於ける疲労について : クレペリン精神作業検査結果より
55	通巻8号 第6集	1976.12	三島 盛武	国木田独歩小論II : 『欺かざるの記』を中心に
56	第9号	1979.03	河野 純徳	鹿兒島における聖書翻訳 (一) : 教会の伝統にかがやくラゲ訳聖書
57	第9号	1979.03	丹下 信雄	経験について (その2) : 哲学と哲学の教育に関連して
58	第9号	1979.03	福山 孝子	1867年パリ万国博と薩摩覚書
59	第9号	1979.03	片平 真理	障害幼児の対人行動
60	第9号	1979.03	Hiroyuki Konno	One Aspect of the Compton-Duane Controversy
61	第9号	1979.03	Hiroyuki Konno	Shizuki Tadao's Natural Philosophy : The First Introduction of Newtonianism into Japan
62	第9号	1979.03	林 妙子	月経および月経随伴症状に関する調査
63	第9号	1979.03	竹田 千重乃/内村 悦子	給食管理実習における一考察 : 野菜類の出回り時期と単価変動について
64	第10号	1980.01	河野 純徳	鹿兒島における聖書翻訳 (二) : ラゲ神父とその協力者たち
65	第10号	1980.01	丹下 信雄	経験について (その3) : 教育としての哲学の諸問題
66	第10号	1980.01	辻田 アイ/徳田 和子	女子短大生の結婚観について
67	第10号	1980.01	竹田 千重乃	でんぷん性食品の糊化について : (2) 加工米の糊化度
68	第10号	1980.01	Rowland Harker	A Comparison of the Circumstances for Teaching English in Japan and Iran
69	第10号	1980.01	Fumio Maeda	Affective Education

付表 掲載論文一覧(4)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
70	第10号	1980.01	Taichiro Minami	On Teaching English Stress & Rhythm
71	第10号	1980.01	Taichiro Minami	An Analysis of the English Vowels as Contrasted with the Japanese Vowels
	第10号	1980.01	編集委員会	誌名・号数等の表示の変更について
72	第11号	1981.01	河野 純徳	鹿兒島における聖書翻訳 (三) : ラゲ神父とその協力者たち (承前)
73	第11号	1981.01	小平 卓保	「心の貧しい者」の翻訳
74	第11号	1981.01	丹下 信雄	経験について (その4) : 教育としての哲学の諸問題
75	第11号	1981.01	南 太一郎	英語のいわゆる「アクセント」について
76	第11号	1981.01	徳田 和子/坂口 えり子	凍結鶏卵の調理科学的研究 (第1報) : 卵白, 全卵の起泡性と気泡の安定度がスポンジケーキの膨化および品質におよぼす影響
77	第11号	1981.01	久留 真子/竹田 千重乃	給食管理実習における一考察 : 献立について
78	第11号	1981.01	Rowland Harker	A Case Study in Dealing with Cultural Reserve as an Impediment to Language Learning
79	第11号	1981.01	Fumio Maeda	A Way to Personal Growth
80	第11号	1981.01	Takako Fukuyama	Étude Contrastive de “À”, Préposition Française et de “NI”, Particule Japonaise
81	第12号	1982.01	河野 純徳	聖フランシスコ・サヴィエル渡航の地, 鹿兒島 : 三州割拠図記による一考察
82	第12号	1982.01	Nobuo Tange	Knowing, Knowledge and Myself : for lectures on philosophy in college education
83	第12号	1982.01	片平 真理	大きさの恒常性に関する一研究 : 見かけの大きさと見かけの距離の関係について
84	第12号	1982.01	大永 政人/江籠 忠好	学童の身長及び体重発育のパターンと生年月との関係について
85	第12号	1982.01	野中 真由美	『大理石の牧神』 : ホーソンの田園思想に見られる新旧世界
86	第12号	1982.01	Takako Fukuyama	Étude Contrastive de “À”, Préposition Française et de “NI”, Particule Japonaise (II)
87	第13号	1983.01	河野 純徳	鹿兒島より発信した聖フランシスコ・サヴィエルの書簡
88	第13号	1983.01	芳 即正	鹿兒島学校と三州義塾 : 史料と政治的背景についての考察
89	第13号	1983.01	金沢 吉展	アメリカ合衆国における家族療法 : その誕生, 発展, 及びその背景
90	第13号	1983.01	Mayumi Nonaka	A “Good Place” : Nature of the Hemingway Hero, Nick Adams
91	第13号	1983.01	Richard Hendrickson	Days in Dreams : “Yume no naka de no nichijō” by Toshio Shimao
92	第13号	1983.01	Michiko Inai	Taxonomic Studies on Antarctic Coryneform Bacteria
93	第13号	1983.01	竹田 千重乃/久留 真子	給食管理実習における作業時間の検討
94	第14号	1984.01	金沢 吉展	ウィークランド, ワツローウィック, フィッシュラの短期療法

付表 掲載論文一覧(5)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
95	第14号	1984.01	郡山 康子	やもめの姿とイエズスの生き方：マルコ12：41-44を中心に
96	第14号	1984.01	岩切 美智代	『あらし』における劇中劇構造
97	第14号	1984.01	西之園 君子	婦人服設計のための生体計測値に関する主成分分析
98	第14号	1984.01	山村 穎	ハルサメ製造の凍結工程が麵の分線、透明度、調理耐性におよぼす影響
99	第14号	1984.01	今野 宏之	Kramersの分散理論の形成をめぐって
100	第14号	1984.01	Nobuo Tange	The Transcendence and Immanence of God
101	第14号	1984.01	Estelle Barrett	Drama, Society and Politics : Political Ambiguity in Shakespeare's Second Tetralogy
102	第14号	1984.01	Rowland Harker	Our Department of English
103	第14号	1984.01	江籠 忠好/大永 政人	学童期の身長発育経過に関する生れ月別考察：男女差及び地域差について
104	第14号	1984.01	芳 即正	フランシスコ・ザビエルと島津貴久会見の場所：伊集院説への疑念
105	第15号	1985.01	片平 真理	大きさの恒常性におよぼす提示時間の効果
106	第15号	1985.01	今野 宏之	Ladenburg の分散理論
107	第15号	1985.01	今野 宏之	生物体と“負エントロピー”：シュレーディンガー vs. ポパー
108	第15号	1985.01	川上 カズヨ	アイリッシュ紋章文様（第一報）
109	第15号	1985.01	乾 ユミ子	学生の敬語意識
110	第15号	1985.01	Rowland Harker	About English Teaching in Japan : After Forty-five Years
111	第15号	1985.01	Takumi Omagari	A Moment of Apocalyptic Vision in The House of the Seven Gables
112	第15号	1985.01	芳 即正	調所広郷書簡について：史料紹介を中心に
113	第16号	1986.01	福司山 和宏	岩瀬六郎の生活修身の今日的意義：道徳的実践力育成の探究を中心に
114	第16号	1986.01	今野 宏之	“対応論的荷電”の分散理論：Slater のケンブリッジ研究ノート（1923年）より
115	第16号	1986.01	山村 穎/小野 五百子/ 河野 利治	甘藷でん粉を用いた晒しでん粉の製造技術に関する研究
116	第16号	1986.01	伊牟田 鈴子	女子短大生の「長期生活設計」について
117	第16号	1986.01	柳井谷 夏絵	ケルトの巴文様：「ケルズの書」を中心として
118	第16号	1986.01	Masao Mima	Two Stages of the Development of Modistic Grammar
119	第16号	1986.01	Michiyo Iwakiri	Communicative Grammar : A Presentation of Model Dialogues
120	第16号	1986.01	Margaret Connelly	The Search for a New Life in Bernard Malamud's The Assistant
121	第16号	1986.01	古別府 ひづる	The Pearl by John Steinbeck の研究：Kino の魂の変遷に見る真珠投棄の意味

付表 掲載論文一覧(6)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
122	第16号	1986.01	Takumi Omagari	The Sole Worker of Realities in The Marble Faun
123	第16号	1986.01	Brigid F. Schulte	Lyricism and Loneliness : A Study of the Life and Major Works of Carson McCullers
124	第16号	1986.01	福山 孝子	ピエール・ドリュエ＝ラ＝ロッシェル (I) : 戦争に操られた人生
125	第16号	1986.01	江籠 忠好/井上 睦美/ 大永 政人	銀杏坂登坂における酸素摂取の態度について
126	第16号	1986.01	井上 睦美/江籠 忠好/ 大永 政人	短大生の体力に関する一考察 (第一報)
127	第16号	1986.01	三間 晶生	「マルコ・ポーロの最古の抄録写本」: Sesto Prete "Il Piu Antico Codice degli Excerpta di M. Polo" の一試訳
128	第16号	1986.01	今野 宏之	〔書評〕 瀬野精一郎『歴史の陥穽』
129	第16号	1986.01	芳 即正	調所広郷の口上覚: 史料紹介と年代比定
130	第17号	1987.03	稲井 道子	Coryneform Bacteria の形態学的研究: 形態変化の要因と生化学的関連
131	第17号	1987.03	福司山 和宏	子供の道徳意識の変容
132	第17号	1987.03	乾 ユミ子	現代敬語の使用傾向
133	第17号	1987.03	高野 千代子	オフィスコンピュータによる学生成績処理について
134	第17号	1987.03	西之園 君子/真鍋 靖子	女子短大生の衣生活に関する意識調査: 衣生活行動に影響を及ぼしている要因分析
135	第17号	1987.03	Michiko Ohkubo	Effect of EGTA on the Extraction of Glyceraldehyde-3-phosphate Dehydrogenase from Normal and Tumorous Lung Tissues in Humans
136	第17号	1987.03	Shawn Patrick Anderson	Wolf Behavior : A Detailed Look at Pack Order and Communication
137	第17号	1987.03	三間 晶生	セスト・プレテ著「人文主義考察」(訳)
138	第18・19 合併号	1989.03	平山 久美子	イエズス会の教育の特質: 『靈操』にもとづくカトリック的ヒューマニズム教育
139	第18・19 合併号	1989.03	文珠 紀久野	人間文化コース3年間の教育: 人間関係論「自己理解」を通して
140	第18・19 合併号	1989.03	井上 睦美/江籠 忠好/ 大永 政人	クレペリン精神作業と体格, 知能, 性格との関連について
141	第18・19 合併号	1989.03	Takayuki Nakano	Experimental Sudden Deafness Induced by Vanadium Compound : Effects of Vanadate on Cochlear Potentials and its Distribution in Guinea Pig Cochlea
142	第18・19 合併号	1989.03	Michiyo Iwakiri	Teaching English as a Second or Foreign Language through Drama
143	第18・19 合併号	1989.03	Sister Tressa Piper	A Glimpse at Japanese Primary Education
144	第18・19 合併号	1989.03	Masao Mima	A Survey of Greek Prothetic Vowel

付表 掲載論文一覧(7)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
145	第18・19 合併号	1989.03	乾 ユミ子	坂本ナンシー・直塚玲子共著「異文化間の理解と誤解」(訳)
146	第18・19 合併号	1989.03	芳 即正	調所広郷よりの家族宛書簡
147	第20号	1990.03	平山 久美子	カトリック学校における主体的人格の育成：その教育活動の精神的基盤の考察を中心に
148	第20号	1990.03	Bruce Cosgrove/Michiyo Iwakiri	The Effects of a Musical in Learning English as a Foreign Language
149	第20号	1990.03	Takumi Omagari	The True Sage in "Gimpel the Fool"
150	第20号	1990.03	Sinichiro Yokomizo	The Characteristics of Newly Established Loanverbs in Correlation with Social Factors
151	第20号	1990.03	福山 孝子	ピエール・ドリユ=ラ=ロッシュル(Ⅱ)
152	第20号	1990.03	乾 ユミ子	坂本ナンシー・直塚玲子共著「異文化間の理解と誤解」抄訳(その2)
153	第20号	1990.03	Masao Mima	Modistic Grammer as a Product of the Period
154	第20号	1990.03	Masao Mima	A Note on Substandard Variant as Appears in Written English
155	第20号	1990.03	三間 晶生	セスト・プレテ著「古典文献学史の苦い1ページ」(訳)
156	第20号	1990.03	文珠 紀久野	学生相談室開設と援助をめぐる
157	第20号	1990.03	西之園 君子	衣服のデザイン設計におけるコンピュータグラフィックス導入の試み
158	第21号	1991.03	小川 学夫	奄美(大島・喜界島・徳之島)における八月踊り系歌舞の比較
159	第21号	1991.03	福司山 和宏	国定修身教科書における「進取の気象」の変遷
160	第21号	1991.03	Toshiko Arai	A Study of Political Commitment in the Works of George Orwell, Arthur Koestler, and Nakano Shigeharu
161	第21号	1991.03	Masato Omoto	Methodology of Treating Externalities in the Market System : Water Pollution
162	第21号	1991.03	Sachiko Ikeda	Personality Factors : Implications and Techniques for Language Acquisition
163	第21号	1991.03	尾曲 巧	『大理石の牧神』におけるホーソンの芸術観：共感による変貌
164	第21号	1991.03	乾 ユミ子	坂本ナンシー・直塚玲子共著「異文化間の理解と誤解」抄訳(その3)
165	第21号	1991.03	文珠 紀久野	スクリーニング・テスト作成・実施状況に関する報告：学生相談室活動報告
166	第21号	1991.03	石崎 由美子	学童の食物摂取状況と身体状況の相互関係について(第1報)：学童期食生活調査より
167	第21号	1991.03	伊牟田 鈴子/真鍋 靖子/春田 和子	「秘書実務」の実習について(第1報)：実習による意識の変化
168	第21号	1991.03	春田 和子/関 志比子	生活文化の教育課題に関する基礎的研究(第1報)：食生活文化継承に関する意識形成の視点から

付表 掲載論文一覧(8)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
169	第21号	1991.03	高平 百合子/松山 力子 /橋口 和代/平田 実恵/ 西田 晶子/江籠 忠好/ 徳満 豊	短大生の日常生活における活動量の実験的研究 (第1報) : マイカロリーによる歩行数の実態
170	第21号	1991.03	江籠 忠好/井上 睦美	短大生の足に関する研究 (第1報) : 足元の形態に係る要素 と体格, 体力, 及び運動能力との関係について
171	第21号	1991.03	中野 隆之/桐原 史子	特色ある教育研究: 教育分野の多様化に対応する教材の開 発とその応用
172	第21号	1991.03	Michiko Inai/Tomoko Hashiguchi/Daiichi Kakimoto	Study on the antibiotic produced by <i>Alteromonas</i> <i>luteoviolacea</i>
173	第21号	1991.03	西之園 君子	コンピュータグラフィックスによるテキスタイルデザイン (第1報) : 布地の色・模様之作図
174	第22号	1992.03	三間 晶生	セスト・プレテ著「古典文献学史の苦い1ページ」(訳)
175	第22号	1992.03	神田 靖子	話者の心的態度を表す表現形式(1) : 談話における「のだ」 形式の発話行為
176	第22号	1992.03	永家 美代子/文珠 紀久野	エゴグラムにみるパーソナリティ特性と対人行動に関する 研究
177	第22号	1992.03	高平 百合子/松山 力子 /町田 涼子/竹下 裕伸/ 江籠 忠好/徳満 豊	短大生の日常生活における活動量の実験的研究 (第2報) : 月別・曜日別・段階別の歩行数の態度について
178	第22号	1992.03	竹下 裕伸/江籠 忠好	なぎなたにおける理合の一考察 (第1報) : 中段の構え・ 打突について
179	第22号	1992.03	張 紹好/小川 学夫	漢語の日中対照研究: 古典語に由来する擬態語を中心に
180	第22号	1992.03	岩切 美智代/池田 幸子 /藤田 千鶴子	海外語学研修に関する研究(1) : その経緯, 概要, 及び成 果
181	第22号	1992.03	岩切 美智代	英語ミュージカルの意義と影響: 参加学生の意識調査から
182	第22号	1992.03	石崎 由美子/若原 延子	学童の食生活と血清脂質との関連: 学童5年間の食生活調 査より
183	第22号	1992.03	桐原 史子/中野 隆之	食品学的見地からみた食肉利用について: ケーシング利用 に関わる一考察
184	第22号	1992.03	春田 和子/関 志比子	生活文化の教育課題に関する基礎的研究 (第2報) : 伝承的 食生活慣行について
185	第22号	1992.03	西之園 君子	高齢者衣生活の実態調査 (第1報)
186	第22号	1992.03	西之園 君子	高齢者の衣服設計 第Ⅱ報: 袖付の構造線と着心地
187	第22号	1992.03	Takayuki Nakano	Experimental Sudden Deafness Induced by Vanadium Compound (The Second Report) : Effect of Various Vanadium Compounds on the Cochlear Resting Potentials
188	第22号	1992.03	Toshiko Arai	Writers and Political Commitment : Introduction to a Study of Nakano Shigeharu, George Orwell and Arthur Koestler
189	第22号	1992.03	Toshiko Arai	A Study of Political Commitment in the Works of Nakano Shigeharu, George Orwell, and Arthur Koestler
190	第22号	1992.03	Michiyo Iwakiri	The Effects of a Musical in Learning English as a Foreign Language (Ⅱ)
191	第22号	1992.03	Margaret Miller	An Analysis of the Interlanguage of a Japanese ESL Student

付表 掲載論文一覧(9)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
192	第22号	1992.03	Masao Mima	A Note On English Relative Pronoun Again
193	第22号	1992.03	芳 即正	江夏十郎関係文書 (一)
194	第23号	1993.03	三間 晶生	セスト・プレテ著「古典文学史の苦い1ページ」(訳)
195	第23号	1993.03	神田 靖子	可能形の意味
196	第23号	1993.03	神田 靖子	話者の心的態度を表わす表現形式 (2):「ね」の意味記述の試み
197	第23号	1993.03	文珠 紀久野	私の行く道は?: 危機介入を行った高3女子の登校拒否事例
198	第23号	1993.03	平山 久美子	昭和前期・鹿兒島のカトリック高等女学校圧迫問題の研究 (1): 大島高等女学校の廃校問題と聖名高等女学校の設立
199	第23号	1993.03	乾 ユミ子	坂本ナンシー・直塚玲子共著「異文化間の理解と誤解」抄訳 (その4)
200	第23号	1993.03	竹下 裕伸/江籠 忠好	なぎなたにおける理合の一考察 (第二報): 試合競技における打突法・打突部位について
201	第23号	1993.03	石崎 由美子/若原 延子	学童の食生活と血清脂質との関連: 学童6年間の食生活調査より
202	第23号	1993.03	池田 幸子	海外語学研修に関する研究 (2): その意義と影響
203	第23号	1993.03	岩切 美智代	海外語学研修に関する研究 (3): その事前及び事後学習の在り方
204	第23号	1993.03	尾曲 巧	N. ホーソンの『緋文字』とニューイングランドピューリタン思想
205	第23号	1993.03	尾曲 巧	アメリカプロテスタンティズムの思想とその世俗性
206	第23号	1993.03	Toshiko Arai	A Study of Political Commitment in the Works of Nakano Shigeharu, George Orwell, and Arthur Koestler : Chapter 2 The Literature of Commitment
207	第23号	1993.03	Toshiko Arai	A Study of Political Commitment in the Works of Nakano Shigeharu, George Orwell, and Arthur Koestler : Chapter 3 The Turning Point
208	第23号	1993.03	Margaret Miller	The Teaching of English in Japan : Purpose, Problems and Prospects
209	第23号	1993.03	Kathleen Richardson	An Evaluation of Teaching Shakespeare in the ESL Classroom
210	第23号	1993.03	Cynthia Omoto	The Relationship between Culture Shock, Cultural Adjustment, and Job Satisfaction
211	第23号	1993.03	Scott Bailey	Art Education with the Goal of Creating True Appreciators of the Craft
212	第23号	1993.03	Masao Mima	A Note on Writers' Device on Representation of Foreignness in the Speech
213	第23号	1993.03	芳 即正	江夏十郎関係文書 (二)
214	第24号	1994.03	稲井 道子/柿本 大壺	発酵食品 (かつお塩辛) の製造過程における細菌叢の変化に関する研究
215	第24号	1994.03	伊牟田 鈴/真鍋 靖子/春田 和子/折田 美智代	「秘書実務」の実習について (第2報): 実習による意識の変化

付表 掲載論文一覧(10)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
216	第24号	1994.03	徳田 和子/竹田 千重乃	「ヨーロッパ食文化研修の旅」における食事の実態調査
217	第24号	1994.03	橋本 綾子/高平 百合子 /久保 千草/江籠 忠好	学校性教育実践への検討(第1報): 高校生・短大生の実態を通して
218	第24号	1994.03	徳田 和子/近江園 聡子	さつまいもの加工食材の調理性(第1報): グラニュール添加クッキーの性状について
219	第24号	1994.03	平山 久美子	昭和前期・鹿兒島のカトリック高等女学校圧迫問題の研究(2): 大島高等女学校廃校原因の究明と聖名高等女学校圧迫問題
220	第24号	1994.03	文珠 紀久野/広瀬 春次	母親と登校拒否児との間のずれ: 子どものありのままの姿と母親の葛藤
221	第24号	1994.03	文珠 紀久野/永家 美代子	学生の気づきを促進する学習: Tグループ体験を通してみた学生の気づきと学び
222	第24号	1994.03	森永 初代	Automathについて(1)
223	第24号	1994.03	久保 千草/吉田 涼子	なぎなたの流儀: 薩摩藩の流儀
224	第24号	1994.03	吉田 涼子/久保 千草	新体操女子における規則改定の一考察: 1984年と1990年の比較分析
225	第24号	1994.03	Toshiko Arai	A Study of Political Commitment in the Works of Nakano Shigeharu, George Orwell, and Arthur Koestler: Chapter IV. Literature of Longing
226	第24号	1994.03	Toshiko Arai	A Study of Political Commitment in the Works of Nakano Shigeharu, George Orwell, and Arthur Koestler: Conclusion: Three Writers in an International Trend of Political Commitment
227	第24号	1994.03	岩切 美智代	海外語学研修に関する研究(4): 卒業生の意識調査から
228	第24号	1994.03	池田 幸子	海外語学研修に関する研究(5): 自由連想文が示すもの
229	第24号	1994.03	A. Barbara O'Donohue	Native American Literature
230	第24号	1994.03	Andrew Daniels	A Brief Introduction of the History and Development of the Older Minority Languages in the British Isles
231	第24号	1994.03	Margaret Miller	A Framework for the Observation of Cross-cultural Interaction: a TESOL Discourse Perspective
232	第24号	1994.03	Roubin Nicole	Lire et Enseigner à Lire à La Manière de Ch. Peguy
233	第24号	1994.03	芳 即正	江夏十郎関係文書(三)
234	第25号	1995.03	城 俊幸	旧約聖書における神名の意味
235	第25号	1995.03	平山 久美子	昭和前期・鹿兒島のカトリック高等女学校圧迫問題の研究(3): 聖名高等女学校から鹿兒島純心高等女学校へ
236	第25号	1995.03	濱里 忠宜	人生論としての厭世主義
237	第25号	1995.03	小川 学夫	南島童歌の表現形式
238	第25号	1995.03	立元 幸治	転換期のテレビジャーナリズム試論: 1990, 1991年の新聞論調を中心に
239	第25号	1995.03	口岩 俊子/口岩 聡	副交感性眼球内血管運動調節に関係する神経節細胞の局在: 解剖学および組織化学的研究

付表 掲載論文一覧(11)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
240	第25号	1995.03	口岩 俊子/口岩 聡	大脳新皮質の局所的血流調節に關与する神経細胞：組織化学的および比較解剖学的研究
241	第25号	1995.03	森永 初代	AUTOMATH について(2)
242	第25号	1995.03	中村 伸一郎/吉田 涼子	女子短大生の健康意識及び生活習慣について
243	第25号	1995.03	西之園 君子	椅子式コタツの温度・湿度の変化と快適性（第Ⅲ報）：高齢化社会に向けて
244	第25号	1995.03	花木 秀子	栄養士という専門職に対する職業意識
245	第25号	1995.03	花木 秀子/岩下 美代子	性格と食および生活行動の関連
246	第25号	1995.03	花木 秀子/石崎 由美子/岩下 美代子/若原 延子	健康に関する社会活動：栄養クリニックを通して（第1報）
247	第25号	1995.03	真鍋 靖子/西之園 君子	リハビリ患者の衣服のデザインと色彩について（第1報）
248	第25号	1995.03	文珠 紀久野/永家 美代子/日高 潤子/羽田野 慶子	Rorschach Test からみた女子青年の心的特徴に関する研究(1)
249	第25号	1995.03	文珠 紀久野/永家 美代子/羽田野 慶子/日高 潤子	Baun Test からみた青年女子の特徴に関する研究（1）：Scoring の基準作成
250	第25号	1995.03	文珠 紀久野/大西 純子/池亀 千秋	学校・養護教諭・専門機関の連携をめぐって：自閉傾向を有する小1男子の症例
251	第25号	1995.03	Michiko Ohkubo/Fumio Hashinaga/Fusae Morinaka	Purification and Characterization of Protease from the Juice of Passion Fruit
252	第25号	1995.03	John de Gruchy	Auden in the Orient : Journey to a War
253	第25号	1995.03	John de Gruchy	The Education of a Cardinal : Paul Cullen at Home and Abroad
254	第25号	1995.03	John de Gruchy	In and Out of Modernity : James Joyce's Stephen and Shiga Naoya's Kensaku
255	第25号	1995.03	Yuji Mibe	The Effect of Peace Corps Activities on Host-Country People and the Realities of Food Aid
256	第26号	1996.03	濱里 忠宜	『菜根譚』・残日録の視点：その大衆性と倫理性
257	第26号	1996.03	城 俊幸	初期ハイデガーにおける「生の事実性」
258	第26号	1996.03	高田 久美子	ボルノーの思想の援用による人間が住まうことの意味（第1報）：家庭科教育における住生活の現状
259	第26号	1996.03	乾 ユミ子	ガ行鼻音に関する一考察
260	第26号	1996.03	城 俊幸	「生き方」論
261	第26号	1996.03	川上 カズヨ	南部九州の古い衣料（第1報）：ビーダナシについて
262	第26号	1996.03	真鍋 靖子/西之園 君子	リハビリ患者の衣服のデザインと色彩について（第2報）：実験服の試み
263	第26号	1996.03	岩下 美代子/神谷 のぶ	自閉症児から自閉症者への一考察（その1）：T君の20年間の歩み

付表 掲載論文一覧(12)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
264	第26号	1996.03	永家 美代子/文珠 紀久 野/今村 裕美	自閉性障害児の成長発達について：プレイセラピー場面の成長・変化について
265	第26号	1996.03	永家 美代子/文珠 紀久 野/日高 潤子/羽田野 慶子	バウム・テストからみた青年女子の特徴に関する研究 (2)
266	第26号	1996.03	西村 美智代/春田 和子	女子短大生の調理技術習得に関する実態調査 (第1報)
267	第26号	1996.03	徳田 和子/近江園 聡子	さつまいもの加工食材の調理性 (第2報)：食パンの性状におよぼす配合割合の影響について
268	第26号	1996.03	中村 伸一郎	女子短大生の肥満の自己認識と喫煙に関する態度について
269	第26号	1996.03	口岩 俊子/口岩 聡	ネコの下顎領域血管の神経支配様式
270	第26号	1996.03	口岩 俊子/口岩 聡	ネコの臼歯腺の神経支配：微細解剖法と軸索内輸送法による解析
271	第26号	1996.03	橋口 智子/橋永 文男/ 大久保 美智子	パッションフルーツ中のプロテアーゼインヒビターの研究
272	第26号	1996.03	Yuji Mibe	Disparity and Cultural Discontinuity in Hawthorne's The Scarlet Letter
273	第26号	1996.03	Carmel Darling	Gendered Discourses in Adult Literacy Education :A Feminist Reading
274	第26号	1996.03	John de Gruchy	Regenerating History : Blake, Yeats, and the Druids
275	第26号	1996.03	John de Gruchy	Whose Golden Age? : The Critical Reception of Arthur Waley's The Tale of Genji
276	第26号	1996.03	Svitlana Harasymiv	Task Design
277	第26号	1996.03	Svitlana Harasymiv	Grammar Teaching
278	第26号	1996.03	三島 盛武	今井白楊論：承前
279	第27号	1997.03	高田 久美子	ボルノーの思想の援用による人間が住まうことの意味 (第2報)：庇護空間の意味と教育への広がり
280	第27号	1997.03	平山 久美子	奄美大島・大島高等女学校の教育実態の研究(1)：最初の外国人教師：無原罪聖母宣教会の修道女たち
281	第27号	1997.03	田原 良子	「本屋という本屋」は「全ての本屋」を意味するか?：セットセオリーを用いて
282	第27号	1997.03	福永 順子	養護コース学生の臨床実習に対する意識調査：養護コース学生の臨床実習経験項目のまとめから
283	第27号	1997.03	中村 伸一郎	女子短大生の体位の自己認識とダイエット行動の実際について
284	第27号	1997.03	岩下 美代子/神谷 のぶ	自閉症児から自閉症者への一考察 (その2)：K君の20年間の歩み
285	第27号	1997.03	吉田 ゆり	指さし理解から見た自閉症児の Joint Attention 行動
286	第27号	1997.03	有村 信子	情緒面を重視する養護教諭養成課程の教育に関する研究：講義レポートのプロトコル分析を通して
287	第27号	1997.03	西之園 君子/中村 民恵	女子短大生の体型分析：全国と地域の違いによる身体計測値の比較

付表 掲載論文一覧(13)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
288	第27号	1997.03	花木 秀子/近江園 聡子/徳田 和子	栄養士を目指す女子短大生の食に関する現状 (第1報) : 食意識および食・生活行動
289	第27号	1997.03	花木 秀子	若年層女子の食に関する認識の研究 : 調理知識と手作り料理との関連
290	第27号	1997.03	西村 美智代/森中 房枝/春田 和子	女子短大生の調理技術習得に関する実態調査 (第2報)
291	第27号	1997.03	口岩 俊子/口岩 聡/野中 悟	ネコ耳神経節への顔面神経性入力
292	第27号	1997.03	Masato Omoto	A Model for Group Performance Which Varies Over a Period of Time : A Study in Student Rankings Applying the Lorenz Curve
293	第27号	1997.03	Yuji Mibe	Indicating a New Direction for Poststructuralism : Theories on Reader Response and Apparatuses of Power/Knowledge
294	第27号	1997.03	John W.de Gruchy	The Institutionalization of Japonisme in Britain : from Aestheticism to Modernism
295	第27号	1997.03	Andrew Daniels	Japan's Community Based Industries : Relics of a Feudal Past or Lifelines for the Twenty-First Century?
296	第27号	1997.03	Svitlana Harasymiv	Bilingualism
297	第27号	1997.03	Yoko Nedachi	A Computer Program for Carbonate Equilibria
298	第28号	1998.03	佐々木 亘	神への対比性 : トマス・アクィナスにおける神の正義に関する一考察
299	第28号	1998.03	岩下 美代子/神谷 のぶ	自閉症児から自閉症者への一考察 (その3) : O君の25年間の歩み
300	第28号	1998.03	有村 信子	養護実習を通じた学生の意識の変化
301	第28号	1998.03	平山 久美子	奄美大島・大島高等女学校の教育実態の研究(2) : 教育内容・学校生活・生徒の状況を中心に
302	第28号	1998.03	濱里 忠宜	俗と反俗の間 : 『菜根譚』の人間論的考察 (承前)
303	第28号	1998.03	花木 秀子/近江園 聡子/徳田 和子	栄養士を目指す女子短大生の食に関する現状 (第2報) : 食嗜好と加工食品の使用状況
304	第28号	1998.03	花木 秀子/近江園 聡子/徳田 和子	栄養士を目指す女子短大生の食に関する現状 (第3報) : 調理知識および技能
305	第28号	1998.03	森中 房枝/春田 和子/西村 美智代	女子短大生の調理技術習得に関する実態調査 (第3報)
306	第28号	1998.03	川上 カズヨ	南部九州の古い衣料 (第2報) : 「クズタナシ」・「ビーダナシ」の実態調査
307	第28号	1998.03	濱崎 千鶴	カトリック祭服における刺繍史
308	第28号	1998.03	田原 良子/望月 通子	日本語プログラムにおけるシラバス作成の実証的研究 : オーストラリア国高校生を対象とした短期日本研修における教育実習の一環として
309	第28号	1998.03	Andrew Daniels	The Usefulness of the Terms "Centre" and "Periphery": in an Anthropological Analysis of Japan

付表 掲載論文一覧(14)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
310	第28号	1998.03	Yoko Nedachi/Munetomo Nedachi/Hiroshi Ohmoto	Geochemical Study of Paleosols Developed on a Granite 2.45 Ga at Pronto, Ontario, Canada : A Preliminary Study for Simulation
311	第28号	1998.03	Andrew Daniels	The "Welfare" Aspects of Japan's Post-War Agricultural Policies : Ah, how fortunate are farmers ; if only they knew their good fortune" (Virgil)
312	第28号	1998.03	Yuji Mibe	Exploring the Act of Reading and Textual Meaning : Review of Theories of Reading
313	第29号	1999.03	佐々木 亘	神への道であるキリストの人性：トマス・アキナスにおける "instrumentum" の意味をめぐって
314	第29号	1999.03	平山 久美子	日本人最初のカトリック司教：早坂久之助の司教叙階の関連記事訳注（「ミッション・フランシスカン」誌，1927，1928年）
315	第29号	1999.03	高田 久美子	人間的存在を実現するための一考察：大人になることの意味
316	第29号	1999.03	有村 信子	養護教諭の職務上の悩みに関する調査研究（Ⅰ）：養護教諭養成課程のカリキュラム改善の視点
317	第29号	1999.03	吉田 ゆり	自閉症児における言語：言語障害の実態と指導方法の検討
318	第29号	1999.03	口岩 俊子/口岩 聡	上唾液核を起始する一酸化窒素含有副交感性節前線維の大錐体神経内投射：脳血流調節反射路の可能性について
319	第29号	1999.03	口岩 俊子	ネコの鼓索神経または舌神経に関係する顔面神経性小神経節の分布ならびにその構成細胞に関する形態学的・組織化学的研究
320	第29号	1999.03	花木 秀子/鶴田 貴子/徳田 和子	栄養士を目指す女子短大生の食に関する現状（第4報）：食意識と食および生活行動の変化
321	第29号	1999.03	花木 秀子/鶴田 貴子/徳田 和子	栄養士を目指す女子短大生の食に関する現状（第5報）：調理知識および技術の変化
322	第29号	1999.03	佐保井 美紀/大久保 めぐみ/椿 聡美/太鼓 恵美/竹田 千重乃	給食管理実習における作業時間について
323	第29号	1999.03	乾 ユミ子	オフィスアメニティに関する考察：快適な職場環境への取り組み
324	第29号	1999.03	濱崎 千鶴	カトリック祭服における刺繍史（Ⅱ）：キリストの象徴である十字架・モノグラムを中心に
325	第29号	1999.03	森中 房枝/春田 和子/西村 美智代	女子短大生の調理技術習得に関する実態調査（第4報）
326	第29号	1999.03	Yuji Mibe	Cultural Studies and the Notions of Multiple Society
327	第29号	1999.03	Yoko Nedachi/Munetomo Nedachi/Gerry Bennett	Weathering of Metabasalt at Archean-Proterozoic Boundary era, in Elliot Lake area, Ontario, Canada
328	第30号	2000.03	佐々木 亘	恩恵と自由：トマス・アキナスにおける人間の自由の方向性について
329	第30号	2000.03	西之園 君子/中村 民恵	戦後における小・中・高等学校の家庭科教育の変遷(第1報)：学習指導要領における被服教育指導内容の改訂
330	第30号	2000.03	有村 信子	養護実習生のストレスに関する研究（Ⅰ）：実習ストレスサーの分析

付表 掲載論文一覧(15)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
331	第30号	2000.03	岩下 美代子/神谷 のぶ	自閉症児から自閉症者への一考察：T子の25年間の歩み
332	第30号	2000.03	吉田 ゆり	療育を選ぶということ：ST として関わったある自閉症児の事例を通して
333	第30号	2000.03	川上 カズヨ	南部九州の古い衣料（第3集）：芭蕉布の現状
334	第30号	2000.03	花木 秀子/鶴田 貴子/ 徳田 和子	野菜の使用に関する研究：第1報 学科専攻および年代別野菜使用状況と使用意識
335	第30号	2000.03	花木 秀子/鶴田 貴子/ 徳田 和子	野菜の使用に関する研究：第2報 野菜の有機栽培と健康貢献に関する知識と意識
336	第30号	2000.03	Tomoyo Oda	Compensatory Lengthening in Ancient Greek
337	第30号	2000.03	Joanne O'Carroll	What are We Doing Here? Students' Perceptions of English in Life
338	第30号	2000.03	Claire Tyers	An Examination of the Interrogative Clause and the Associated Problems for a Group of Japanese Learners of English at a Junior College in Japan
339	第31号	2001.03	佐々木 亘/村越 好男	トマス・アキナス公正価格論の展望－公正価格論争を巡って－
340	第31号	2001.03	佐々木 亘/佐々木 恵子	美への対比性－トマス・アキナスにおける美と“imago”に関する一考察－
341	第31号	2001.03	岩下 美代子/吉田 ゆり	食と心の教育の関連－アンケート調査にみる現代学生気質－
342	第31号	2001.03	有村 信子	養護実習生のストレスに関する研究(Ⅱ)－実習ストレスサーとソーシャル・サポートの関係－
343	第31号	2001.03	立野 美和/瀬戸口 賀子	Cholesterol 12 α -Hydroxylase mRNA の合成に対する食事時間の影響
344	第31号	2001.03	酒匂 麻紀子/瀬戸口 賀子	Cholesterol 7 α -Hydroxylase及びCholesterol 12 α -Hydroxylase mRNAの合成に対するインスリンの影響
345	第31号	2001.03	鶴田 貴子/眞邊 久美/ 花木 秀子/徳田 和子	野菜の使用に関する研究－第3報 野菜の含有栄養素および健康貢献事項の知識状況－
346	第31号	2001.03	佐保井 美紀/井上 麻衣子/ 宇都 真由美/坂口 有美/竹田 千重乃	給食管理実習と病院給食における大量調理の作業時間について
347	第31号	2001.03	石崎 由美子	一農村地域における食品摂取頻度に関する食生活状況
348	第31号	2001.03	石崎 由美子	乳幼児の食生活に関する母親の意識・行動の変化
349	第31号	2001.03	吉田 ゆり	人間関係体験学習におけるコラージェの導入－コラージェ作品に見る女子短大生の自己表現－
350	第31号	2001.03	花木 秀子/竹内 光悦	食と心の教育の関連（第1報）女子短大生の食・生活・性格・疲労状況
351	第31号	2001.03	田原 良子/堀江 美智代/ 竹内 光悦	習熟度別クラス編成に関する考察(1)
352	第31号	2001.03	吉田 尚史	学内出版物の電子化保存形式に関する一考察
353	第31号	2001.03	Hisako Yamagashira	Pragmatic Transfer in Japanese ESL Refusals
354	第31号	2001.03	Tomoyo Oda	Acquisition of Imperative 'Te' form in Children's Early Japanese

付表 掲載論文一覧(16)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
355	第31号	2001.03	Claire J. Tyers	An Investigation into Language Learning Strategies Used by a Group of Japanese Learners of English.
	第31号	2001.03		総目次 第5集～第30号
356	第32号	2002.03	有村 信子	養護教諭複数配置やスクールカウンセラー導入が養護教諭の執務に与える影響(I)－養護教諭の執務不全感を中心に－
357	第32号	2002.03	岩下 美代子/竹内 光悦	食と心の教育の関連－アンケート調査にみる高校生気質－
358	第32号	2002.03	進藤 智子/進藤 稔/大久保 美智子	各種食材に浸漬処理した牛肉ミオシンおよびアクチンの定量的解析の試み
359	第32号	2002.03	竹田 千重乃/徳田 和子	「ヨーロッパ食文化研修の旅」における食事および名物(郷土)料理について(第2報)
360	第32号	2002.03	西之園 君子/中村 民恵	女子短大生の被服製作に関する手指の巧緻性について
361	第32号	2002.03	濱崎 千鶴	カトリック祭服における刺繍史(Ⅲ)－世俗刺繍及び人々との関わりを中心に－
362	第32号	2002.03	中村 伸一郎	女子短大生における日常生活の歩行運動が身体組成と有酸素能力に及ぼす影響
363	第32号	2002.03	堀江 美智代/田原 良子/森永 初代	習熟度別クラス編成に関する考察(2)
364	第32号	2002.03	田原 良子/堀江 美智代/森永 初代	習熟度別クラス編成に関する考察(3)
365	第32号	2002.03	吉田 尚史	全文検索を前提とした場合の電子化保存形式に関する比較検討
366	第32号	2002.03	Claire J. Tyers	Role Play and Interaction in Second Language Acquisition
367	第33号	2003.01	佐々木 亘/佐々木 恵子	“ imago ” の表出性と美－トマス・アクィナスにおける美の認識に関する一考察－
368	第33号	2003.01	高田 久美子/池山 和子/倉元 綾子/瀬戸 房子	鹿兒島県下の高校生の環境問題に関する認識(第1報)－環境問題に関する一般的関心と知識および地球環境に関する認識－
369	第33号	2003.01	有村 信子	養護教諭複数配置やスクールカウンセラー導入が養護教諭の執務に与える影響(Ⅱ)－スクールカウンセラー等との連携の観点から－
370	第33号	2003.01	岩下 美代子/竹内 光悦	食と心の教育の関連－(第3報) 高校生の不満・悩みと性格との関連－
371	第33号	2003.01	岩下 美代子	食と心の教育の関連－(第4報) 高校生の現在の目標と性格との関連－
372	第33号	2003.01	花木 秀子	食と心の教育の関連－(第2報) 高校生の不満・悩みの原因が食・生活・疲労に及ぼす影響の検討－
373	第33号	2003.01	花木 秀子/竹内 光悦	食と心の教育の関連－(第3報) 高校生の「現在の目標」が食・生活・疲労に及ぼす影響の検討－
374	第33号	2003.01	中村 伸一郎	女子短大生における日常生活の歩行運動が身体組成と有酸素能力に及ぼす影響(その2)
375	第33号	2003.01	Rieko Nagamasa	Listener-oriented Use of Japanese Honorific Forms
376	第33号	2003.01	Hisako Yamagashira	Adverbial Clauses of Time in the Future

付表 掲載論文一覧(17)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
377	第34号	2004.01	河野 一典	時間の形而上学-アウグスティヌス『告白』第十一巻再考-
378	第34号	2004.01	有村 信子	保健室登校等の児童生徒に関する学生の意識
379	第34号	2004.01	岩下 美代子	食と心の教育の関連-(第5報) 高校生の「人間教育」および「孤食」と性格との関連-
380	第34号	2004.01	小川 学夫	奄美の婚姻習俗と関連民謡
381	第34号	2004.01	西之園 君子/中村 民恵	鹿兒島の伝統工芸品「大島紬」に関する研究(第1報)-精巧な緋文様-
382	第34号	2004.01	西木場 祝子/金田 恵吏佳/岩崎 泰介	黒酢麹菌の酸性プロテアーゼに関する研究
383	第34号	2004.01	金田 恵吏佳/西木場 祝子/岩崎 泰介	黒酢麹菌の中性プロテアーゼに関する研究
384	第34号	2004.01	永正 理恵子	敬語の用法に対する女子短期大学生の意識と傾向
385	第34号	2004.01	田原 良子/堀江 美智代/森永 初代	習熟度別クラス編成に関する考察(4)
386	第34号	2004.01	Andrew Daniels	Murder, Misunderstandings, and Might. Mid-Nineteenth Century Confrontation between Britain and Satsuma.
387	第35号	2005.01	吉田 尚史	NISを利用したPHPアプリケーションにおける認証方式の検討
388	第35号	2005.01	佐々木 亘/佐々木 恵子	美としての超越性-トマス・アクィナスにおける“imago”の超越性について-
389	第35号	2005.01	佐々木 亘/頭島 光	現代におけるミッションの可能性-トマス・アクィナスの人間理解とともに-
390	第35号	2005.01	古田 聡美	高校生の初経と月経随伴症状に関する調査
391	第35号	2005.01	有村 信子/岩本 愛子	女子短期大学生の月経痛と彼らのソーシャル・サポート
392	第35号	2005.01	小川 学夫	奄美における伝承的呪詞の表現形態
393	第35号	2005.01	松田 恵理子/花木 秀子	1型糖尿病の血糖コントロール改善を目的としたエネルギー所要量の検討
394	第35号	2005.01	溝上 育代/花木 秀子	栄養士という専門職に対する職業意識の検討-オランダと日本の学生比較および日本における学生と現職栄養士の比較-
395	第35号	2005.01	池田 里子/上野 百合子/大田 由美子/岩崎 泰介	黒酢麹菌の酸性プロテアーゼに関する研究(第2報)-酸性プロテアーゼの精製と酵素学的諸性状-
396	第35号	2005.01	上野 百合子/池田 里子/大田 由美子/岩崎 泰介	黒酢麹菌の中性プロテアーゼに関する研究(第2報)-中性プロテアーゼの精製と酵素学的諸性状-
397	第35号	2005.01	Glenn Forbes	A Japanese Framework for Environmental Protection
398	第35号	2005.01	Karen M Simmonds	Forest Destruction in North Central Bangladesh The impact of colonial history, foreign and corruption on indigenous livelihood
399	第36号	2006.01	佐々木 亘	個の主権と共同体-トマス・アクィナスにおける人間的行為の普遍性-
400	第36号	2006.01	佐々木 亘	個の超越性と共同体-トマス・アクィナスにおける個の究極-
401	第36号	2006.01	有村 信子	保健室登校の教育的意義-保健室登校を経験した人への面接調査の分析-

付表 掲載論文一覧(18)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
402	第36号	2006.01	古田 聡美	VAS (Visual Analogue Scale) を用いた高校生の月経随伴症状の評価
403	第36号	2006.01	大富 あき子	家庭および学校給食における食の経験が鹿兒島県内産食材の活用に与える影響について
404	第36号	2006.01	塚田 まゆみ	女子短期大学生の体験活動等に関する一考察－保育者養成の立場から－
405	第36号	2006.01	井手迫 里香/花木 秀子	2型糖尿病患者における「HbA1cと食事療法」および「HbA1cと血糖管理」の自己評価が及ぼす影響要因の検討
406	第36号	2006.01	岩下 美代子	食と心の教育の関連－(第6報)アンケート調査にみる社会人の特徴－
407	第36号	2006.01	西之園 君子/長友 由紀子	高齢者の快適な衣服の研究－介護認定者と健常な高齢者衣服の実態調査(1)－
408	第36号	2006.01	小川 学夫	九州、奄美、沖縄における「ラップ節」の流れ－沖縄の「十九の春」が生まれるまで－
409	第36号	2006.01	Lisa Robinson	Children and Learning the English Language
410	第37号	2007.01	佐々木 亘	個と共同体－トマス・アクィナスにおける全体としての共同体－
411	第37号	2007.01	佐々木 亘	共同体の完全性－トマス・アクィナスにおける共同善への秩序－
412	第37号	2007.01	平山 久美子	大島高等女学校廃校問題の一背景－町立名瀬実科高等女学校の組織変更・県立移管への動向－
413	第37号	2007.01	大富 あき子/青木 五百子/大内山 雅枝/花木 秀子	栄養教諭制度の施行に伴う教育活動記録－Ⅰ－栄養教育実習開講までの流れ－
414	第37号	2007.01	大富 あき子/大見 奈緒子/大内山 雅枝/花木 秀子	栄養教諭制度の施行に伴う教育活動記録－Ⅱ－鹿兒島県内学校栄養士を対象とした栄養教諭制度に関する意識調査－
415	第37号	2007.01	塚田 まゆみ	幼稚園教育実習を通じた意識の変容－保育者を目指す学生の意識調査1－
416	第37号	2007.01	小川 学夫	奄美民謡「諸鈍長浜節」の系譜
417	第37号	2007.01	古田 聡美	月経随伴症状の軽減へのマンスリービクスの効果について－即時的VASによる検討－
418	第37号	2007.01	大見 奈緒子/花木 秀子	インターンシップによる教育的効果－指導担当栄養士による実施前後の評価および学生の意識と行動の変容－
419	第37号	2007.01	進藤 智子/徳田 和子/竹原 小菊/福司山 エツ子/外西 壽鶴子	鹿兒島のさつまいもの変遷と活用－さつまいもの伝播と利用(1)－
420	第37号	2007.01	進藤 智子/徳田 和子/竹原 小菊/福司山 エツ子/外西 壽鶴子	鹿兒島のさつまいもの変遷と活用－さつまいもの品種の変遷とその利用(2)－
421	第37号	2007.01	鶴巻 保子	音楽のちからの一考察－ピンゲンのヒルデガルトの音楽思想より－
422	第37号	2007.01	John de Gruchy	An Ireland of the East: W.B. Yeats's Japan

付表 掲載論文一覧(19)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
423	第38号	2008.01	佐々木 亘	自然法と共同体－トマス・アクィナスにおける自然法の可能性について－
424	第38号	2008.01	佐々木 亘/佐々木 恵子	正義における美の秩序－トマス・アクィナスにおける正義の美的可能性について－
425	第38号	2008.01	岩下 美代子/岩本 愛子	日本における「子ども虐待」の変遷(第1報)
426	第38号	2008.01	三浦 嘉久	障害学生の教育支援法制－カリフォルニア州コミュニティ・カレッジに関する事例研究－
427	第38号	2008.01	塚田 まゆみ	幼稚園教育実習の現状
428	第38号	2008.01	大富 あき子/大内山 雅枝/花木 秀子	栄養教諭制度の施行に伴う教育活動記録－Ⅲ－鹿児島県における栄養教育実習担当教諭と小・中学生の食育に関する意識調査について－
429	第38号	2008.01	大富 あき子/大内山 雅枝/花木 秀子	栄養教諭制度の施行に伴う教育活動記録－Ⅳ－栄養士養成課程在学中における短期大学生の栄養教諭に対する意識の変化－
430	第38号	2008.01	有村 信子/岩本 愛子	鹿児島純心女子短期大学における麻疹流行の予防対策(Ⅰ)
431	第38号	2008.01	森木 朋佳	小学生が持つ生や死についてのイメージに関する一考察－自由記述式の質問紙調査に基づいて－
432	第38号	2008.01	櫻井 真/涌井 邦浩/溝上 智美/小城 智美/階元 恵美子	福島産ウミタナゴの生活史特性に関する研究
433	第38号	2008.01	古田 聡美	訪問看護ステーションにおける小児訪問看護の実際－鹿児島県の実態調査－
434	第38号	2008.01	古田 聡美	訪問看護ステーションにおける小児訪問看護の実際－小児訪問看護の問題点－
435	第38号	2008.01	青木 五百子/櫻井 真	保健指導における支援型食生活記録への取り組み(1)－自立を促すための栄養相談プログラムの概要－
436	第38号	2008.01	大見 奈緒子/油田 幸子/柳田 豊/桑原 祐一/前田 明/今村 也寸志/小笠原 和子/大谷 勝/岩崎 泰介/花木 秀子	運動とアミノ酸摂取の組み合わせによる女子大生の身体組成の改善
437	第38号	2008.01	進藤 智子/徳田 和子/竹原 小菊/福司山 エツ子/木戸 めぐみ/外西 壽鶴子	鹿児島のさつまいもの変遷と活用－地域によるさつまいもの使用状況と調理形態(3)－
438	第38号	2008.01	進藤 智子/油田 幸子/進藤 穰	トビウオ魚醤油の調味料としての特性
439	第38号	2008.01	Sonya Govey	Australian Studies and the Australian Study Abroad Programme
440	第38号	2008.01	John de Gruchy	Towards a Study of Arthur Waley and China
441	第39号	2009.01	佐々木 亘	永遠法と自然法－トマス・アクィナスにおける自然法の超越性について－
442	第39号	2009.01	佐々木 亘	対神徳の可能性－トマス・アクィナスにおける徳の区別について－
443	第39号	2009.01	岩下 美代子/岩本 愛子	日本における「子ども虐待」の変遷(第2報)

付表 掲載論文一覧(20)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
444	第39号	2009.01	谷村 紀彰	生活保護とリバースモーゲージ制度－要保護世帯向け長期生活支援資金を中心として－
445	第39号	2009.01	有村 信子/岩本 愛子	鹿兒島純心女子短期大学における感染症対策(I)
446	第39号	2009.01	櫻井 真/涌井 邦浩/小城 智美/階元 恵美子/溝上 智美	福島産ウミタナゴ胎仔の成長
447	第39号	2009.01	青木 五百子/櫻井 真	保健指導における支援型食生活記録への取り組み(2)－長期支援者への効果の検討－
448	第39号	2009.01	進藤 智子/進藤 穰	給食施設における食の安心・安全について(1)－食材料管理実態調査から 一考察－
449	第39号	2009.01	進藤 智子/進藤 穰	給食施設における食の安心・安全について(2)－給食管理者の食材料の選定に対する意識調査から 一考察－
450	第39号	2009.01	大富 あき子	アップルパイに対するイメージ調査
451	第39号	2009.01	西之園 君子/長友 由紀子	高齢者の快適な衣服の研究－身体に障害のある高齢者の機能的な衣服(2)－
452	第39号	2009.01	Glenn Forbes	Yakushima: The Case for a Biocentric Approach
453	第40号	2010.01	佐々木 亘	幸福への問い－トマス・アクィナスの幸福論に関する一考察－
454	第40号	2010.01	佐々木 亘	自然法とは何か－トマス・アクィナスの自然法論に関する一考察－
455	第40号	2010.01	岩下 美代子/岩本 愛子	日本における「子ども虐待」の変遷 (第3報)
456	第40号	2010.01	有村 信子/岩本 愛子/池畑 朋美/木村 由紀子	鹿兒島純心女子短期大学における新型インフルエンザ対策－2009年4月～9月－
457	第40号	2010.01	森木 朋佳	カリキュラム開発支援センターの取組みを参考にした保育者養成校における現任保育者支援のあり方
458	第40号	2010.01	三浦 嘉久	社会教育施設に関する一考察
459	第40号	2010.01	櫻井 真/涌井 邦浩/階元 恵美子/溝上 智美/小城 智美	福島産オキタナゴの生活史特性
460	第40号	2010.01	大見 奈緒子/町田 和恵/油田 幸子/東 博文/花木 秀子	新入学生および現職管理栄養士・栄養士の就業意識と職業観との検討
461	第40号	2010.01	宮田 梨杏/外山 尊子/油田 幸子/岩崎 泰介	新調理システム工程における食品の衛生細菌学的研究
462	第40号	2010.01	青木 五百子/櫻井 真	保健指導における支援型食生活記録への取り組み(3)－短期支援者への効果の検討－
463	第40号	2010.01	進藤 智子/小田 春生/進藤 穰	トビウオ魚醤油の嗜好性における特性
464	第41号	2011.01	佐々木 亘	目的の個別性と普遍性－トマス・アクィナスの目的論に関する一考察－
465	第41号	2011.01	三浦 嘉久	岩崎行親の生涯と業績－試論－

付表 掲載論文一覧(2)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
466	第41号	2011.01	櫻井 真/牧元 志乃/所崎 桂子/吉永 裕美	岩手県大槌産ウミタナゴ科3種の生活史特性
467	第41号	2011.01	古市 成美/高田 久美子	食べることの意味と食べ方を問う
468	第41号	2011.01	西之園 君子	鹿児島県伝統工芸品大島紬活性化・推進の試み(第Ⅲ報) -温泉旅館における快適な羽織の創作-
469	第41号	2011.01	進藤 智子	女子短大生の郷土料理の喫食に関する実態
470	第41号	2011.01	岩崎 泰介/青木 五百子/宮田 梨杏	女子大生のナチュラルチーズの嗜好に関する研究-官能評価による食物栄養専攻学生の4年間の嗜好傾向の調査-
471	第41号	2011.01	森木 朋佳	こども学フィールドワークⅠの授業実践報告(学内実習)第7報
472	第41号	2011.01	佐々木 亘/三浦 嘉久/森永 初代/濱崎 千鶴/中村 民恵/末永 勝征	Gプロジェクト2009-トリプルパワー・リフレッシュ教育戦略-
	第41号	2011.01		論文目録 第31号~第40号
473	第42号	2012.01	佐々木 亘	究極目的への運動-トマス・アクィナスにおけるペルソナの可能性-
474	第42号	2012.01	佐々木 亘	人間的行為における能動と受動-トマス・アクィナスにおける人間的行為の可能性-
475	第42号	2012.01	三浦 嘉久	岩崎行親の生涯と札幌農学校(1)-ある国粋主義者の札幌農学校教育に対する受容と抵抗-
476	第42号	2012.01	Glenn Forbes	Yakushima: Balancing long-term Environmental sustainability and Economic Opportunity
477	第42号	2012.01	John de Gruchy	A Note on Gold in Frost and Yeats
478	第42号	2012.01	鶴巻 保子	保育者養成のための音楽表現技術における学生の学び
479	第42号	2012.01	佐々木 亘/森永 初代/濱崎 千鶴/中村 民恵/末永 勝征	Gプロジェクト2010-大学祭におけるトリプルパワーの実践-
480	第43号	2013.01	佐々木 亘	"imago"としての"dominus"-トマス・アクィナスにおける"imago"の表現-
481	第43号	2013.01	佐々木 亘	"imago"と"similitudo"-トマス・アクィナスにおける"imago"の完全性-
482	第43号	2013.01	岩下 美代子/岩本 愛子	日本における「子ども虐待」の変遷(第4報)
483	第43号	2013.01	西之園 君子	鹿児島県伝統工芸品大島紬活性化・推進の試み(第Ⅳ報)-大島紬キルティングコートの保温性-
484	第43号	2013.01	大富 あき子/大富 潤	魚介類に着目した鹿児島県内大学生の食習慣について
485	第43号	2013.01	森木 朋佳/伊瀬知 裕子/鶴巻 保子	こども学フィールドワークⅡの授業実践報告 第8報
486	第43号	2013.01	佐々木 亘/森永 初代/濱崎 千鶴/中村 民恵/末永 勝征	Gプロジェクト2011-「Heart to ^{ハート} 心」震災復興への思い-

付表 掲載論文一覧(2)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
487	第44号	2014.01	佐々木 亘	個と自然法－トマス・アクィナスの倫理思想における自然法の位置づけ－
488	第44号	2014.01	佐々木 亘	共同体と正義－トマス・アクィナスの倫理思想における正義の位置づけ－
489	第44号	2014.01	森木 朋佳	ふせんを活用した指導案作成方法の研究－保育実習指導における指導案作成上の課題－
490	第44号	2014.01	増田 吹子	子どもとのかかわりを通じた学生の学び－こども学フィールドワークⅡ実習ノートの分析を通して－
491	第44号	2014.01	櫻井 真/涌井 邦浩/吉永 裕美/所崎 桂子/牧元 志乃	福島産ウミタナゴ胎仔の耳石微細構造 (予報)
492	第44号	2014.01	進藤 智子	実態調査による鹿兒島県の正月料理の特徴
493	第44号	2014.01	Alia Pugh	Discourse Markers as Presenters of Narrative Constituents
494	第44号	2014.01	John de Gruchy	The Allure of Fantasy, Part One
495	第44号	2014.01	森木 朋佳/伊瀬知 裕子	こども学フィールドワークⅡの授業実践報告 第9報
496	第44号	2014.01	鶴巻 保子/木原 英子	「こどもバンド」の活動報告－特徴ある音楽アンサンブルの起こり, 発展, 可能性－
497	第44号	2014.01	佐々木 亘/森永 初代/濱崎 千鶴/中村 民恵/末永 勝征	Gプロジェクト2012 Colorful ～咲かせよう未来の花～
498	第45号	2015.01	佐々木 亘/佐々木 恵子	ヨハネス・メスナーにおける個と共同体－補完性の原理と共同善－
499	第45号	2015.01	佐々木 亘/佐々木 恵子	トマス・アクィナスにおける補完性の可能性－配分的正義と共同善－
500	第45号	2015.01	増田 吹子	子どもとのかかわりを通じた学生の学び(2)－事後レポートの比較を通して－
501	第45号	2015.01	堂原 洋子/清原 浩/田邊 貴仁	発達症(発達障がい)をもつ人の理解と支援－鹿兒島県の現状と課題－
502	第45号	2015.01	西之園 君子/柳井谷 夏絵/谷宮 杏里	大学教育における「知」・「技」の地域貢献－伝統工芸品大島紬を用いた独創的な洋装品製作11年間の試み－
503	第45号	2015.01	John de Gruchy	The Allure of Fantasy, Part Two
504	第45号	2015.01	森木 朋佳	図書館と連携した絵本データベース作成の試み
505	第45号	2015.01	佐々木 亘/森永 初代/濱崎 千鶴/中村 民恵/末永 勝征	Gプロジェクト2013 Be myself ～素直な気持ちを伝えよう～
506	第45号	2015.01	寺田 将春/末永 勝征	短期大学におけるMoodleの管理と運用－学生支援・教育支援サイト－
507	第46号	2016.01	佐々木 亘/佐々木 恵子	ヨハネス・メスナーにおける家族論の可能性－社会の細胞としての家族－
508	第46号	2016.01	佐々木 亘	家族と秩序－トマス・アクィナスにおける神的共同体と配分的正義－
509	第46号	2016.01	森木 朋佳	保育実習準備室の役割－可能性と課題－

付表 掲載論文一覧(23)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
510	第46号	2016.01	堂原 洋子/清原 浩	大学・短大における相談支援に関する一考察
511	第46号	2016.01	大富 あき子	栄養教育実習の経験による学生の栄養教諭に対する意識の変化
512	第46号	2016.01	大山 典子/今給黎 菊代	栄養管理科の専門性を高めるための教育システム－思いやりの心と調理技術が調和した食事を目指して－
513	第46号	2016.01	佐々木 亘/森永 初代/ 濱崎 千鶴/中村 民恵/ 末永 勝征	Gプロジェクト2014 Hearts in Harmony ～みんなで届けるありがとう～
514	第46号	2016.01	寺田 将春/末永 勝征/ 古市 健一郎	短期大学におけるイントラネットポータルサイト構築と運用
515	第46号	2016.01	岩本 愛子	麻疹・風疹・水痘・ムンプスの抗体保有率及び予防接種歴の推移
516	第47号	2017.01	佐々木 亘/佐々木 恵子	ヨハネス・メスナーにおける家族共同体－自然法と家族の可能性について－
517	第47号	2017.01	佐々木 亘	永遠法の分有としての自然法－トマス・アクィナスにおける永遠法と自然法－
518	第47号	2017.01	大富 あき子/中馬 和代	鹿児島県の学校給食における郷土料理および地場産物の活用(1)－活用の現状と問題－
519	第47号	2017.01	中馬 和代/大富 あき子	鹿児島県の学校給食における郷土料理および地場産物の活用(2)－郷土料理の観点から・現状と問題点－
520	第47号	2017.01	堀江 美智代/園元 恭子	中学校における英語による英語の授業 その取組と成果－生徒の質問紙が示唆するもの－
521	第47号	2017.01	堀江 美智代/園元 恭子	中学校における英語によるフォニックス指導の実践(1)－フォニックスルール導入の工夫とその成果－
522	第47号	2017.01	増田 吹子/堂原 洋子	保育の質を向上させる保育内容についての検討
523	第47号	2017.01	鶴巻 保子	保育における音楽表現技術に関する一考察－学生のレポートを通して－
524	第47号	2017.01	森木 朋佳	学生の検索ワードに着目した絵本データベース作成の試み
525	第47号	2017.01	Matthew Watson	Translation Studies: Shifts in Domestication and Foreignisation in Translating Japanese Manga and Anime (Part One)
526	第47号	2017.01	佐々木 亘/森永 初代/ 濱崎 千鶴/中村 民恵/ 末永 勝征	Gプロジェクト2015 パズル～繋がるpiece 届けるhappiness～
527	第47号	2017.01	増田 吹子	幼稚園教育実習の事後指導における個別面談によるフィードバックの試み
528	第47号	2017.01	岩本 愛子	麻疹・風疹・水痘・ムンプスの抗体保有率及び予防接種歴の推移 第2報
529	第48号	2018.01	佐々木 亘	正義と連帯性－トマス・アクィナスにおける正義論の展望－
530	第48号	2018.01	佐々木 亘	配分的正義の可能性－トマス・アクィナスにおける神の正義－
531	第48号	2018.01	河野 一典	「道徳教育」の可能性－2015年学習指導要領解説改訂に関する一考察－
532	第48号	2018.01	堀江 美智代	「教育実習」と「教職実践演習」－成長する英語教師を目指して－

付表 掲載論文一覧(24)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
533	第48号	2018.01	有馬 義秀/前田 美香/ 瀧山 完二	コーチングをベースにアクティブ・ラーニングを取り入れた学級活動(LHR)の試みー自己決定活動から「心の居場所のある学級づくり」へー
534	第48号	2018.01	高田 さとこ	造形における素材と多様な表現方法に関する一考察ー絵による表現・工作による表現での実践を通してー
535	第48号	2018.01	佐々木 澄	「工作による表現」の学習評価と指導についての考察
536	第48号	2018.01	小田 智代/小玉 智治/堀江 美智代/永正 理恵子	「よくある間違い」(Moodle 版)を活用した英文法の授業改善ーアクティブラーニング型授業の試みー
537	第48号	2018.01	坂元 恵子/森木 朋佳	科目間の連携を意識した授業デザインのあり方ー「乳児の保育Ⅱ」と「こどもの健康と安全」での実践を手掛かりにー
538	第48号	2018.01	増田 吹子/早瀬 勇介	5領域を重視した指導の計画と実践ーカリキュラム・マネジメントの確立に向けてー
539	第48号	2018.01	鶴巻 保子/嘉野 美津子	保育者養成課程におけるピアノ指導の一考察ーグループレッスンによるアンケート調査を通してー
540	第48号	2018.01	木原 英子	幼児教育志望学生に特化したピアノ指導法ー初心者への育成と継続的指導への探求ー
541	第48号	2018.01	堀江 美智代	異文化理解教育ー鹿兒島純心女子短期大学における取組と成果ー
542	第48号	2018.01	丸田 なつき	共生社会の境界線ー自閉症スペクトラムをベイトソンの学習理論で記述する試みー
543	第48号	2018.01	中村 伸一郎/末永 勝征	幼児期・児童期から中年期までの日常生活における身体活動調査に関する一考察ー幼児期に必要な運動習慣を意識してー
544	第48号	2018.01	Donna Corns	Amlay House: Reinscribing Lost Space
545	第48号	2018.01	Glenn Forbes/Adriana Estevez/Matthew Watson/Caryn Shaw	Integrated English: A Case Study at Kagoshima Immaculate Heart College
546	第48号	2018.01	Matthew Watson	Translation Studies: Shifts in Domestication and Foreignisation in Translating Japanese Manga and Anime (Part Two)
547	第48号	2018.01	Rieko Nagamasa	Japanese Students' Pitch Patterns in Relation to English Sentence Stresses
548	第48号	2018.01	森木 朋佳	保育内容総論の授業実践報告
549	第48号	2018.01	中村 伸一郎	表現運動としての長縄指導に関する一考察
550	第48号	2018.01	佐々木 亘/森永 初代/ 濱崎 千鶴/中村 民恵/ 末永 勝征	Gプロジェクト2016 Grow Up ～咲き始めた花たち～
551	第49号	2019.01	佐々木 亘/佐々木 恵子	自然法と人格ーアクィナス・メスナー・田中ー
552	第49号	2019.01	佐々木 亘	ケイパビリティのリストーマーサ・C・ヌスバウムのケイパビリティ・アプローチー
553	第49号	2019.01	Anna Tsagkari	Students' Perceptions on CLIL Implementation in China, Japan and Indonesia
554	第49号	2019.01	Glenn Forbes / Matthew Watson / Anna Tsagkari / Adriana Estevez	Integrated English at Kagoshima Immaculate Heart Collegeーfollow up study

付表 掲載論文一覧(25)

No	巻号	刊行年月	著者	タイトル
555	第49号	2019.01	Matthew Watson	Translation Studies: Shifts in Domestication and Foreignisation in Translating Japanese Manga and Anime (Part Three)
556	第49号	2019.01	佐々木 亘/森永 初代/ 濱崎 千鶴/中村 民恵/ 末永 勝征	Gプロジェクト2017 Be the light ～みんなでひとつ～
557	第49号	2019.01	中村 伸一郎	中高年男性の運動と体重コントロール及び生活習慣病に関する事例的研究

